

「平成 23 年度 療養病床委員会セミナー」のご案内

超高齢化社会への対応として、厚生労働省において「病床再編」、「チーム医療の推進」・「地域医療の推進」、「医療と介護の連携」等が協議されておりますが、いずれも保険薬剤師および病院薬剤師の連携なしには進められないものです。

こうした社会的背景を踏まえ、日本病院薬剤師会療養病床委員会では、平成 21 年度より地域医療連携の推進を事業計画に掲げ、病院薬剤部門が退院時共同指導業務に積極的に関わって地域との連携を図ることを目的に、訪問取材による事例収集などを実践しております。

そこで、本委員会における一連の事業をさらに推進し、地域医療、多職種連携、および医療・介護連携に対する意識を高めるため、「**円滑な地域医療の推進に向けて**」をテーマとして、下記の通り、「平成 23 年度療養病床委員会セミナー」を開催する運びとなりました。

本セミナーは、病院・診療所・介護保険施設等に勤務する薬剤師のみならず、地域医療に関わる薬剤師およびメディカルスタッフの方々にもご参加いただきたいと思います。多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げるとともに、より良い地域医療を提供するためのアクションが全国的に展開されることを期待いたします。

療養病床委員会
委員長 賀勢 泰子

記

- 日 時 : 平成 23 年 11 月 27 日(日) 10:00 ~ 16:20
会 場 : ニューピアホール (JR・東京モノレール 浜松町駅下車 徒歩 7分)
〒105-0022 東京都港区海岸 1-11-1 (ニューピア竹芝ノースタワー1F)
主 催 : 一般社団法人 日本病院薬剤師会
定 員 : 250 名
対 象 者 : 病院・診療所・介護保険施設等に勤務する薬剤師、
地域医療に関わる薬剤師およびメディカルスタッフ等
受 講 料 : 会員 10,500 円(税込) 非会員 15,750 円(税込)
申込方法 : 本会ホームページ (<http://www.jshp.or.jp/>) からお申し込み下さい。
申込締切 : 平成 23 年 11 月 14 日(月)
但し、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

- * 当セミナーの特別講演は、日病薬e-ラーニングで公開する予定です。
- * 昼食の用意はございませんので、各自でご用意願います。宿泊予約につきましても、各自でお願いいたします。
- * 日本病院薬剤師会生涯研修認定制度 (2.25 単位)、日本薬剤師研修センター集合研修認定 (3 単位申請中)。

* お問い合わせ先

日本病院薬剤師会 広報・企画課 TEL 03-3406-0485 FAX 03-3797-5303
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 8 階

平成23年度療養病床委員会セミナー プログラム

日時：平成23年11月27日(日) 10:00~16:20
会場：ニューピアホール(東京都港区海岸1-11-1)
テーマ：「円滑な地域医療の推進に向けて」

(敬称略)
(総合司会) 療養病床委員会 田原 雅子

10:00~10:10 開会挨拶 日本病院薬剤師会副会長 佐藤 秀昭

(座長 療養病床委員会副委員長 棗 則明)

10:10~11:10 特別講演1
「地域医療を推進する薬剤師の役割と地域連携」
療養病床委員会委員長 賀勢 泰子

(座長 療養病床委員会 宮崎 美子)

11:10~12:10 特別講演2
「多職種連携における薬剤師の役割」
～蔵の街コミュニティーケア研究会の活動を通して～
全国薬剤師・在宅療養支援連絡会会長 大澤 光司

12:10~13:10 昼食

(座長 療養病床委員会 田中 協)

13:10~14:10 特別講演3
「円滑な地域医療の推進に向けて(仮題)」
社会保障審議会医療保険部会委員 安部 好弘

14:10~14:20 休憩

(座長 療養病床委員会 岡村 正夫、濃沼 政美)

14:20~16:15 シンポジウム
「退院時共同指導を通じた薬薬連携の実践」

- ・退院時共同指導実践事例の紹介と今後の課題(14:20~15:30)
 - 講演1 コスモ薬局(宮城県) 瀬戸 裕一
 - 講演2 尾道市民病院薬剤部(広島県) 向井 弘恵
 - 講演3 チューリップ薬局(愛知県) 水野 正子
 - 講演4 (独)国立病院機構福井病院(福井県) 安達 克明

休憩(15:30~15:40)

- ・パネルディスカッション(15:40~16:15)
療養病床委員会 足岡 秀樹(松江生協リハビリテーション病院)
瀬戸 裕、向井 弘恵、水野 正子、安達 克明、大澤 光司

16:15~16:20 閉会の挨拶 療養病床委員会委員長 賀勢 泰子

16:20~ 受講証書交付後解散

*日本病院薬剤師会生涯研修認定制度(2.25単位)、日本薬剤師研修センター集合研修認定(3単位申請中)。